

TOTO

洗面所用シングルレバー混合栓


TL834G型




商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。



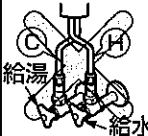

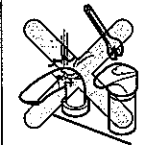
1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)



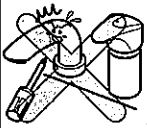




取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があります。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

 注意	
 禁止	湯水を逆に配管しないでください。 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。 
	給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。 85℃より高温で使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、水漏れのため家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。 
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。 

 注意		
 分解禁止	水栓本体内部を分解・改造しないでください。 故障や水漏れの原因になります。	
 必ず実行	凍結が予想される場所でご使用になる場合は、配管部に保温材を巻いてください。また、寒冷地用の場合は、「 ⑨ 寒冷地用の水抜き方法 」を参照のうえ、凍結予防を確実に行ってください。 部品が破損し、水漏れして家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	
 禁止	寒冷地用 水抜きコックは水抜き以外の目的で開けないでください。 水抜きコックをいきなり開けると高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。	

2

仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度	85℃以下	
使用可能水質	水道水および飲用可能な井戸水	
使用環境温度	一般地用	1~40℃
	寒冷地用	-20~40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)
用途	一般住宅洗面所用	

3

取り付け前に

- TL834G型(一般地用)の取り付けには別売のフレキシブル管が必要です。フレキシブル管の長さは600mm程度(TN65LX60)を推奨しますが止水栓位置に合わせて適度な長さのものをご用意ください。TL834GZ型(寒冷地用)にはフレキシブル管は不要です。
- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。快適に水栓をお使いいただくためには、0.2~0.3MPa程度の水圧をおすすめします。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
- シャワーホースを伝わって水がキャビネット内に浸入するおそれがあります。水受けトレイを必ず設置してください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

4

部品の確認

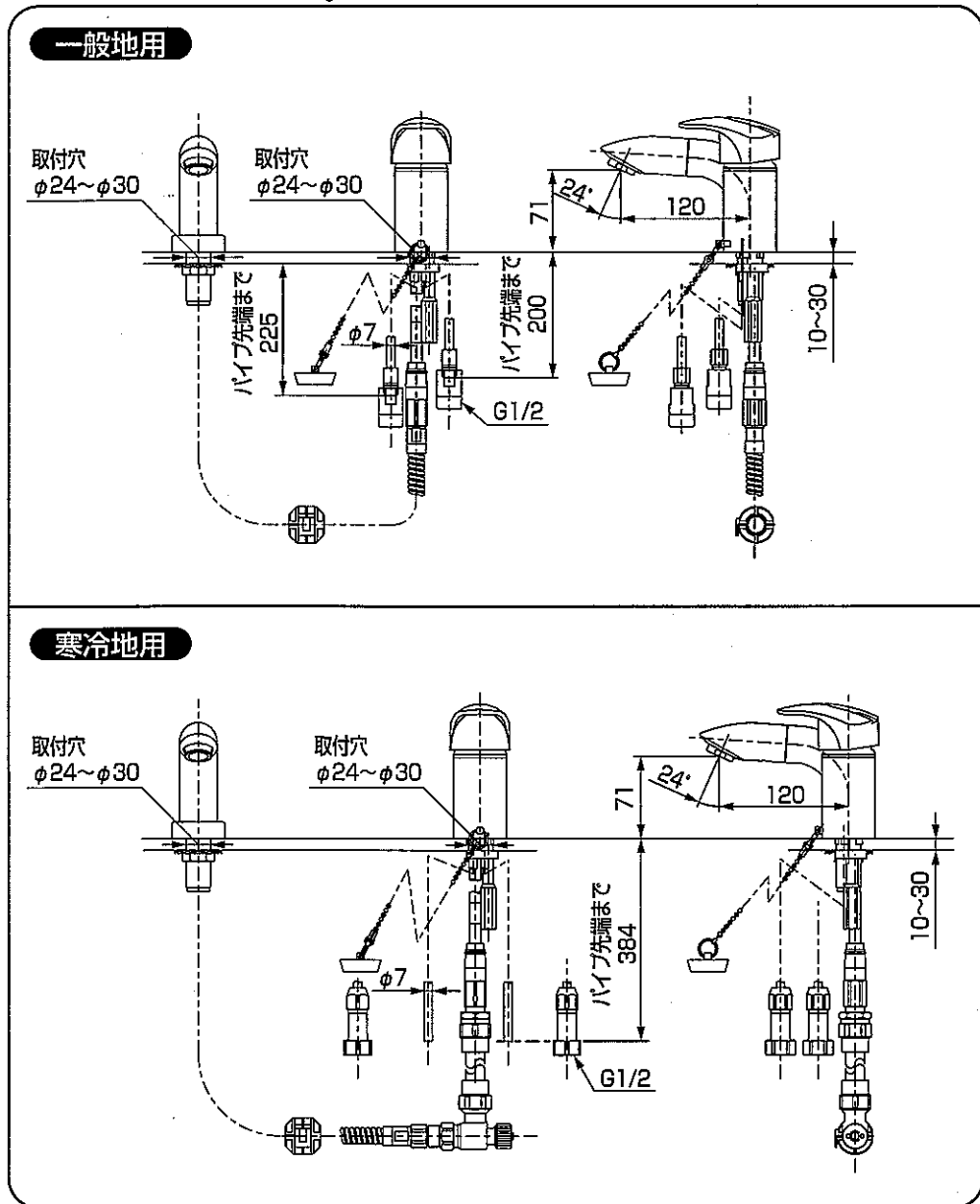
次の部品があることを確認してください。

スバウト部	一般地用 	寒冷地用 	その他
水栓本体部	一般地用 	寒冷地用 	

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

5 完成図

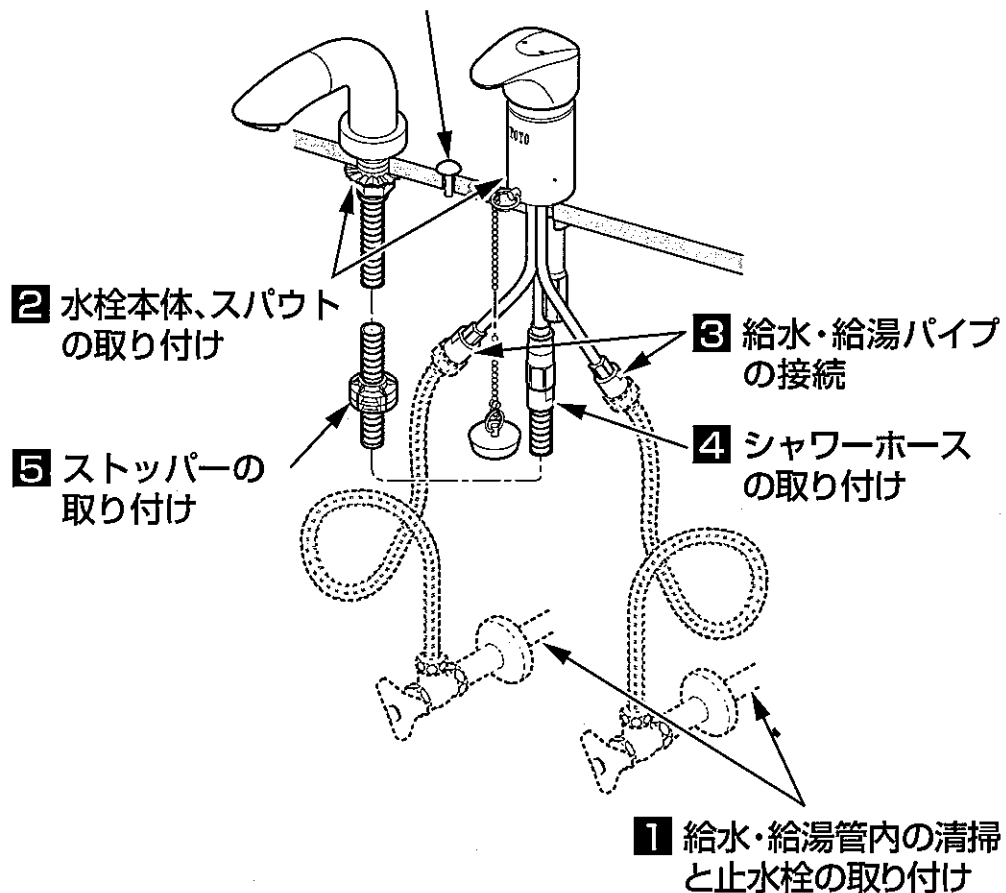
※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。



6-1 施工手順<一般地用>

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。
 ※別売の止水栓とフレキシブル管を準備してください。
 ※キャップ取り付け部にφ15の穴がある場合は、別売りのカバー(TH781)を準備してください。

6 キャップの取り付け



1 給水・給湯管内の清掃と止水栓の取り付け

- ①取り付ける前に **必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**
- ②別売の止水栓を取り付ける。

重要

2 水栓本体、スパウトの取り付け

- ①取付穴周囲の汚れを取る。
- ②水栓本体、スパウトが正面を向くように固定する。
(水栓本体はゴム栓・TOTOマークがついている方が正面です。)

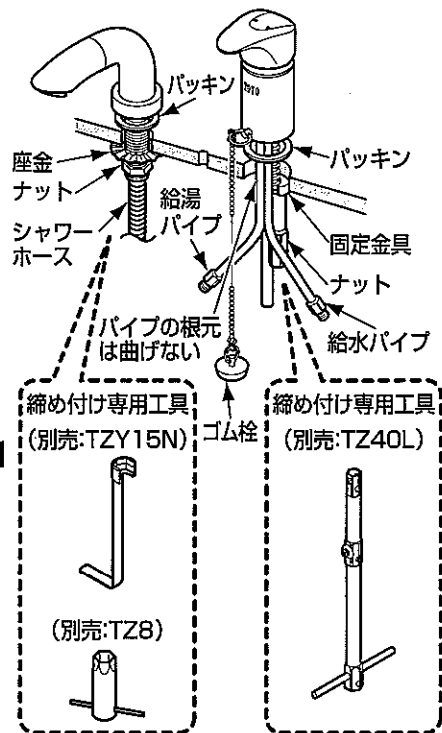
注意

固定には別売の締め付け専用工具(TZY15NまたはTZ8、TZ40L)を利用して確実に締め付けてください。

- ③水栓本体の給水・給湯パイプを**止水栓の取り出し位置に合うように**曲げ広げる。

注意

給水・給湯パイプの根元は曲げないように直管部を確保してください。また、給水・給湯パイプがつぶれないように注意してください。

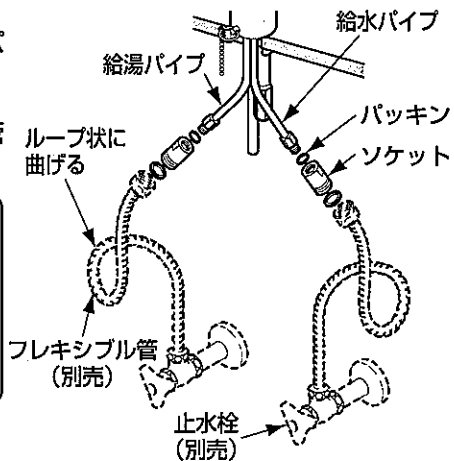


3 給水・給湯パイプの接続

- ①ソケットにパッキンを入れ、給水・給湯パイプに接続する。
- ②ソケットと止水栓を別売のフレキシブル管で接続する

長さ600mm程度のフレキシブル管(TN65LX60)をループ状にして接続すると施工が容易です。

(フレキシブル管は、止水栓位置に合わせて適度な長さのものをご用意ください。)



4 シャワーホースの取り付け

- ①シャワーホースにワンタッチカブラを接続する。
- ②ワンタッチカブラを通水管に**カチツ**と音がして、それ以上差し込めなくなるまで**まっすぐ**差し込む。

注意

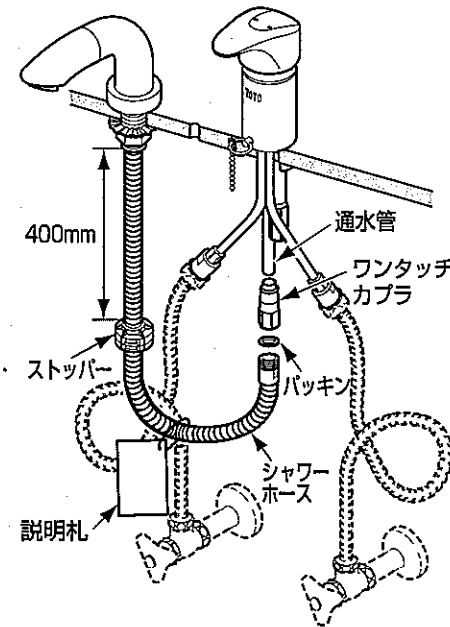
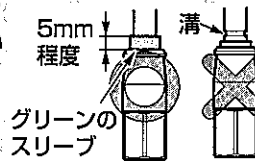
- パッキンをなくさないように注意してください。
- 異物の付着がないことを確認してください。

※この際、同梱の「ワンタッチカブラ 取り付け方法」の説明札を必ずシャワーホースに通してください。

取り付け後の確認

重要

- 溝が隠れていること
- グリーンのスリーブが5mm程度出ていること
- ワンタッチカブラをまっすぐ引っ張って外れないこと



<ワンタッチカブラを取り外す場合>

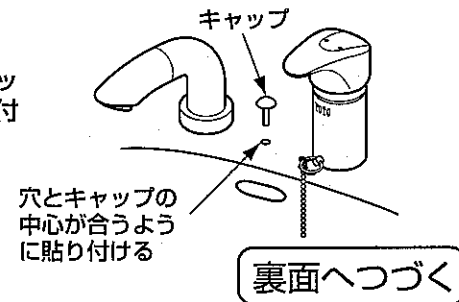
- ①グリーンのスリーブを押し込む
- ②ワンタッチカブラを引き抜く

5 ストッパーの取り付け

上図の位置にしっかりと取り付ける。

6 キャップの取り付け (陶器・カウンターにゴム栓用の穴(φ6)がある場合)

- ①穴周囲の汚れを取る。
- ②キャップのセパレート紙をはがし、キャップのつばで穴を完全にふさぐように貼り付ける。

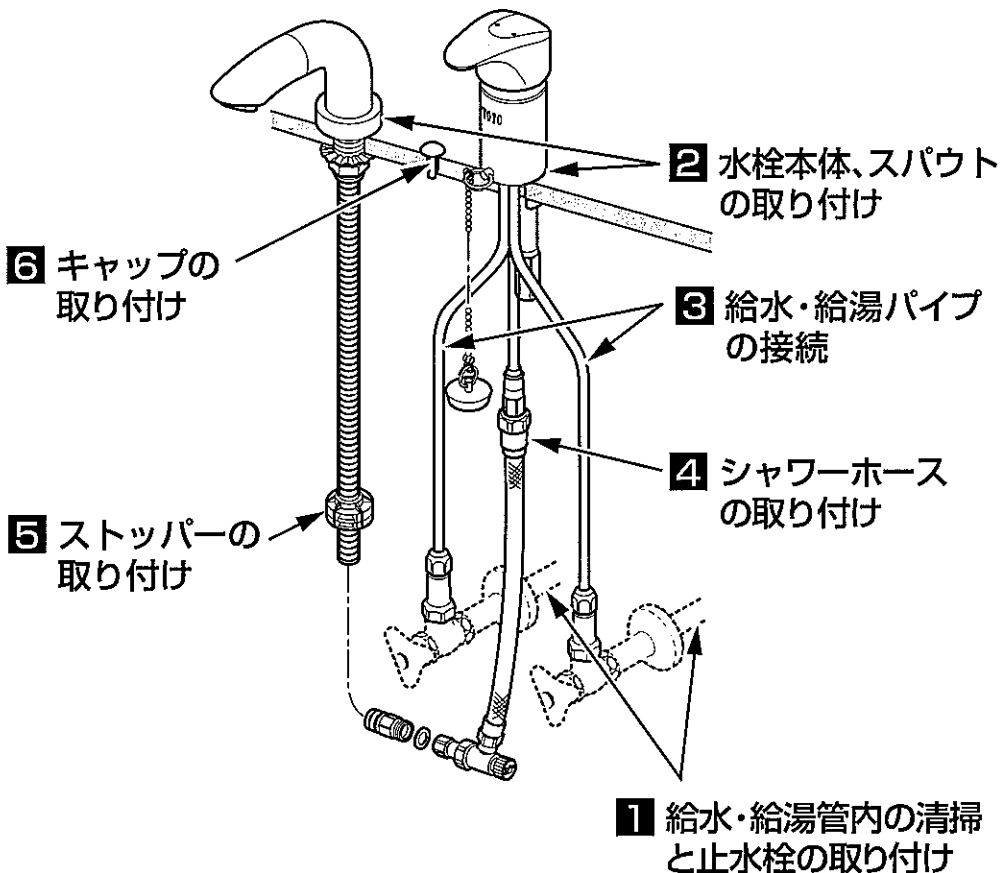


7.1

施工手順<寒冷地用>

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

※キャップ取り付け部にφ15の穴がある場合は、別売りのカバー（TH781）を準備してください。



1 給水・給湯管内の清掃と止水栓の取り付け

- ①取り付ける前に必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。
- ②別売りの止水栓を取り付ける。

重要

2 水栓本体、スパウトの取り付け

- ①取付穴周囲の汚れを取る。
- ②水栓本体が正面を向くように仮固定する。
(水栓本体はゴム栓・TOTOマークがついている方が正面です。)
スパウトは正面を向くように本固定する。

注意

固定には別売の締め付け専用工具(TZ Y15NまたはTZ8)を利用して確実に締め付けてください。

- ③水栓本体の給水・給湯パイプを止水栓の取り出し位置に合うように曲げ広げる。

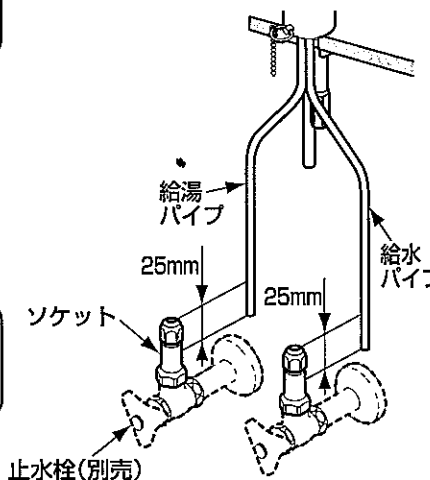
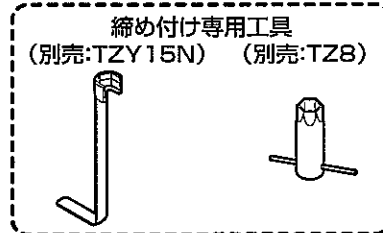
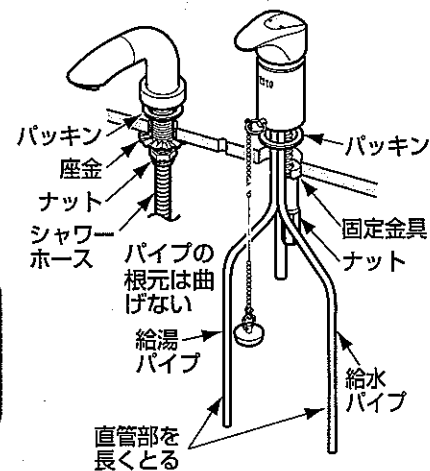
注意

給水・給湯パイプの根元は曲げないように直管部を確保してください。また、給水・給湯パイプがつぶれないように注意してください。

- ④ソケットを止水栓に固定する。
- ⑤給水・給湯パイプの必要長さを確認し、切断する。

注意

パイプの差し込み代は約25mm確保してください。



3 給水・給湯パイプの接続

①給水・給湯パイプに袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順に入れる。

②いったん、水栓本体の仮固定を外して持ち上げ、給水・給湯パイプをソケットに十分に差し込む。

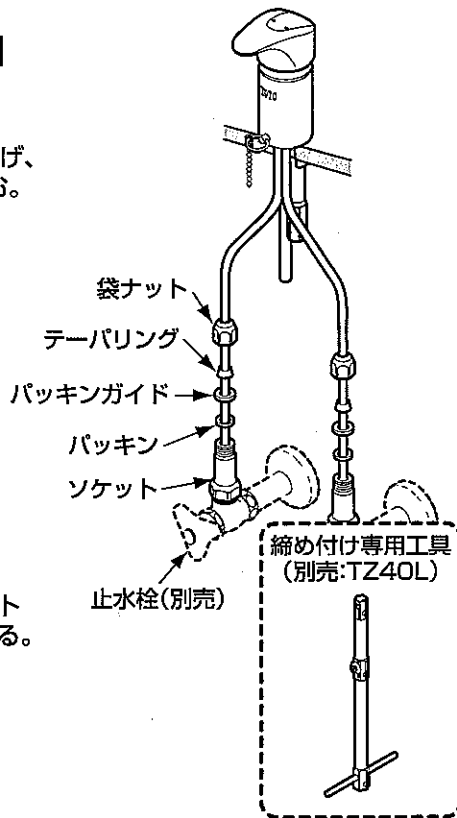
③水栓本体を本固定する。

注意

- 水栓全体が取付穴の中心にくるように固定してください。
- 固定には別売の締め付け専用工具 (TZ40L) を利用して確実に締め付けてください。

④パッキンをパッキンガイドに入れ、ソケットに押し付け、手締めで袋ナットを締め付ける。

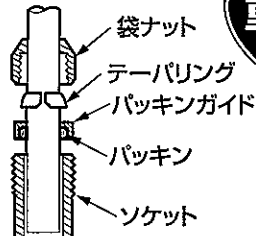
⑤さらに工具で1回転以上締め付ける。



注意

●給水・給湯パイプの抜け防止のため、給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。

●袋ナット・テーパリング・パッキンガイド・パッキンの順番、向きを間違えないように接続してください。水漏れのおそれがあります。



重要

4 シャワーホースの取り付け

①水抜栓にシャワーホースを接続する。

②ワンタッチカプラを通水管にカチッと音がして、それ以上差し込めなくなるまでまっすぐ差し込む。

注意

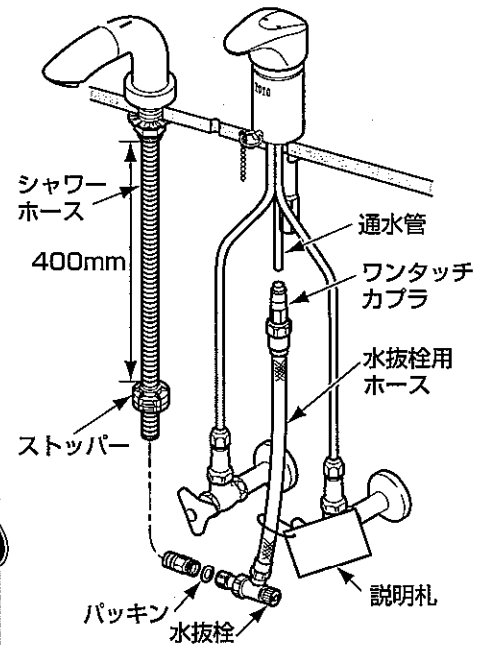
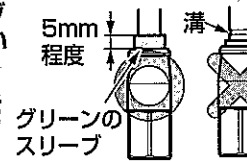
- パッキンをなくさないように注意してください。
- 異物の付着がないことを確認してください。

※この際、同梱の「ワンタッチカプラ取り付け方法」の説明札を必ず水抜栓用ホースに通してください。

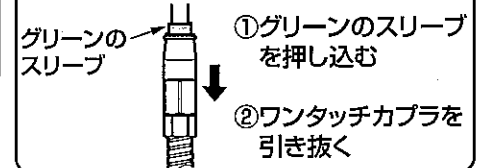
取り付け後の確認

重要

- 溝が隠れていること
- グリーンのスリーブが5mm程度出ていること
- ワンタッチカプラをまっすぐ引っ張って外れないこと



<ワンタッチカプラを取り外す場合>



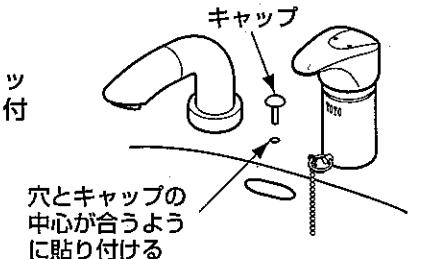
5 ストッパーの取り付け

上図の位置にしっかりと取り付ける。

6 キャップの取り付け (陶器・カウンターにゴム栓用の穴(φ6)がある場合)

①穴周囲の汚れを取る。

②キャップのセパレート紙をはがし、キャップのつばで穴を完全にふさぐように貼り付ける。

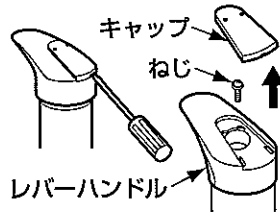


8 吐水温度の調整のしかた

この商品は吐水が高温になりすぎないようにレバーハンドルの湯側への回転を規制しています。湯が熱すぎる場合、またはもっと高温の湯を出したい場合は下記の手順に従って、回転角度を調整してください。

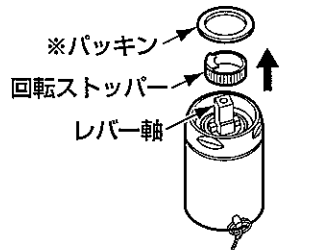
1. レバーハンドルを外す。

レバーハンドルのキャップをマイナスドライバーなどで外し、ねじをゆるめてレバーハンドルを外してください。



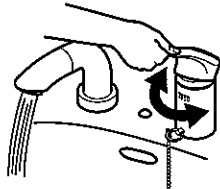
2. 回転ストッパーを外す。

※初めて回転ストッパーを外すときは回転ストッパーの上にパッキンが貼ってあります。このパッキンは商品の輸送時に回転ストッパーを固定しているものです。商品取り付け後は不要ですのできれいに取り除いて回転ストッパーを外してください。



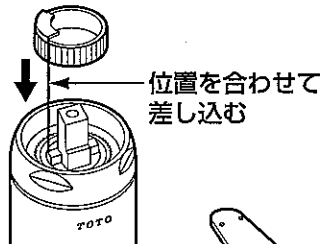
3. お望みの湯温をさがす。

レバーハンドルをレバー軸に差し込み、湯を出してお望みの湯温になるようにしてください。調節後、レバーハンドルが回らないように注意しながらレバーハンドルを下げてください。



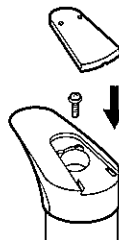
4. 回転ストッパーを差し込む。

レバーハンドルを回らないように注意しながら外し、回転ストッパーを右図のように差し込んでください。



5. レバーハンドルを取り付ける。

レバーハンドルをレバー軸に差し込み、ねじで固定し、キャップをはめてください。



9 寒冷地用の水抜き方法

凍結が予想される時期に施工された場合は、水抜きを行っておいてください。また、お客様にも水抜き方法をご説明ください。

1. 配管部の元栓を閉め、水抜き栓（配管部）を開ける。

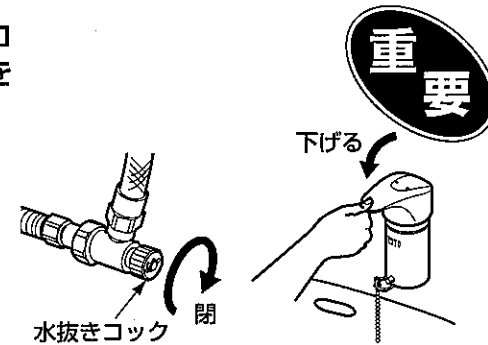
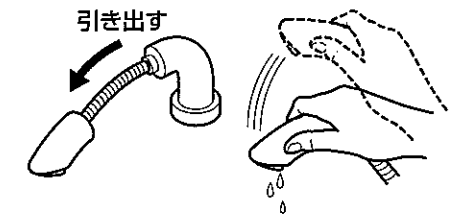
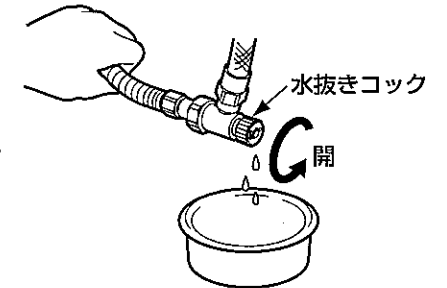
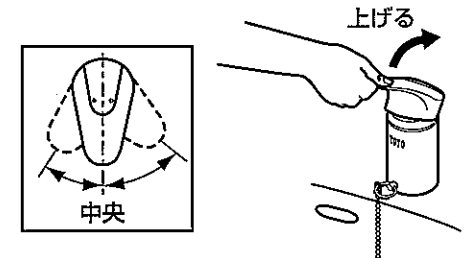
2. レバーハンドルを中央位置で上げる。

3. 水抜きコックの下に水受け容器を用意し、水抜きコックを開ける。

4. シャワーホースを持ち上げ、ホース内の水を抜く。

5. 吐水口を引き出し、よく振って水を切ってから洗面器の底に置く。

6. 水抜き完了後は、必ず水抜きコックを閉め、レバーハンドルを下げる。（水が出ない状態）

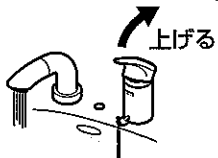


10 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

水出し確認

配管部の元栓を開け、吐水口から水が出るか確認してください。



流量および吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

① 吐水口のごみ詰まりはないですか？

→ 吐水口の掃除をする。

② 湯側への回転角度規制は適正ですか？

→ ⑧ 「吐水温度の調整のしかた」参照

③ 止水栓は開いていますか？

→ 止水栓で流量を調節する。



ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

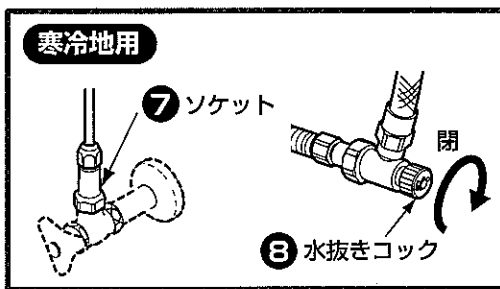
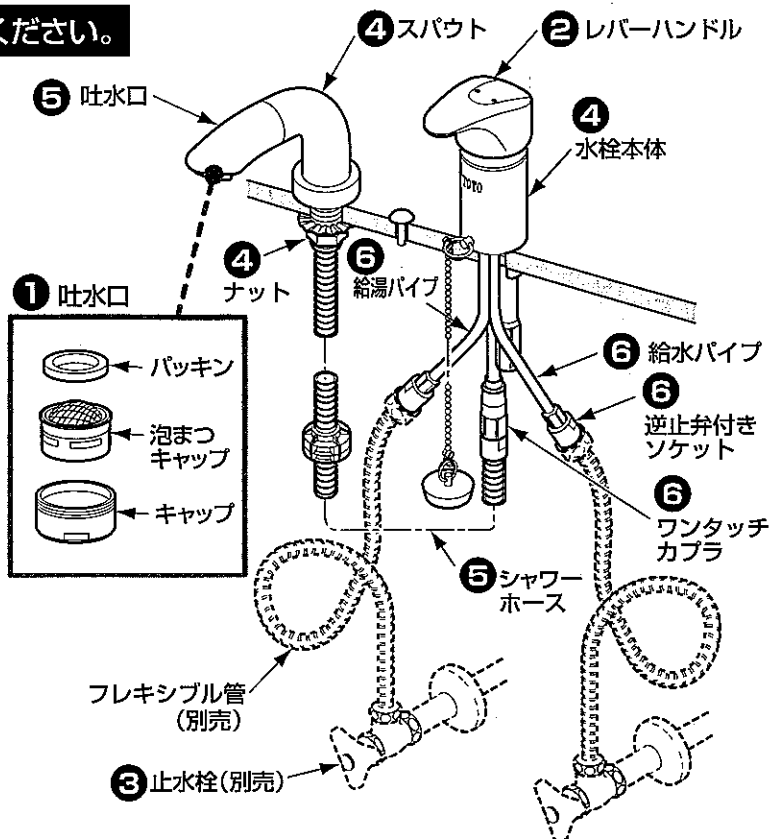
④ 本体、スパウトはしっかり固定されていますか？

一般地用

→ ⑥₂ - ② 「水栓本体、スパウトの取り付け」参照

寒冷地用

→ ⑦₁ - ② 「水栓本体、スパウトの取り付け」参照



吐水口引き出しの確認

吐水口はスムーズに引き出せるか確認してください。

⑤ シャワーホースは排水トラップ、止水栓と干渉していませんか？

→ 干渉しないようにする。

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

⑥ 各接続部はしっかり接続されていますか？パッキンはありますか？

一般地用

→ ⑥₂ - ③ 「給水・給湯パイプの接続」

→ ⑥₂ - ④ 「シャワーホースの取り付け」参照

寒冷地用

→ ⑦₂ - ④ 「シャワーホースの取り付け」参照

寒冷地用

⑦ 給水・給湯パイプはソケットにしっかり締め付けられていますか？

→ ⑦₂ - ③ 「給水・給湯パイプの接続」参照

⑧ 水抜コックは、しっかり閉まっていますか？

→ 水抜コックを閉める。

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。